

## 森林のCO<sub>2</sub>吸収・生物多様性認定（略称：フォレストック認定）について

### 1. 制度の概要

- ・日本林業経営者協会が、同協会会員所有の森林について、CO<sub>2</sub>吸収量に加えて、生物多様性についての評価基準を策定し、審査するもの。
- ・この審査は、日本林業経営者協会の指定する第三者機関により行われ、さらに第三者による監査も実施される。
- ・この審査を受け、一定の水準を満たした場合、森林所有者は、森林のCO<sub>2</sub>吸収・生物多様性認定を受けることができる。
- ・また、この認定を受けた森林が吸収すると算定されたCO<sub>2</sub>を、企業・団体・個人に対し、年間1トンあたり1,000円で売却できる。購入者は、同協会が発行する認定書を受領し、この認定書により、購入者は認定森林への貢献をPRとすることができる。（当社は売却および購入することは検討しておりません）
- ・自然林と湿原が混在するような複雑な植生においては、CO<sub>2</sub>吸収量算定や生物多様性の定量評価手法が確立していないことから対象外となる。

今回の認定評価対象森林は3,452.98ha

尾瀬戸倉山林の主に自然エリア、尾瀬の湿原エリアは審査の対象外

### 2. 当社の申請に関するこれまでの経過

- ・平成21年2月15日：日本林業経営者協会が、森林のCO<sub>2</sub>吸収・生物多様性認定（略称：フォレストック認定）制度創立を発表
- ・平成21年3月9日：当社より同協会に認定申請
- ・平成21年4～7月：審査実施
- ・平成21年8月5日：認定